

1. 科目名 (単位 数)	経営戦略論 (2単位)	3. 科目番号	SBMP3117
2. 授業担当教員	保原 伸弘		
4. 授業形態	講義、集団討議、学生との応答、などを併用し、期末に試験を行う。	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係	「経営組織論」や「マーケティング論」も履修することが望ましい。		
7. 講義概要	IT化の進展によって、現在の経営はより高度化し、流動的になっている。そのような状況を考えると、企業の経営戦略について、包括的・体系的に学ぶ意義は大きい。企業経営では、経営の再評価の継続が求められるが、その際の経営方針決定の連続が経営戦略といえる。本講義においては、既存あるいは潜在的な競合他社との経営戦略について、製品戦略の要素、経営戦略の基本、成長戦略 (M&A、多角化)、競争戦略の視点から学習する。なお、履修者は日々の会社経営について関心を持ちながら受講することが望ましい。		
8. 学習目標	1、企業を取り巻く経営環境を把握する。 2、経営戦略 (ミッション、ドメイン、環境分析)、成長戦略 (成長ベクトル、ポートフォリオマネジメント、成長戦略の展開)、競争戦略について学習する。 3、戦略を実行し、結果を評価する。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題	適宜課します		
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】 大滝精一・金井一頼・山田秀夫・岩田智著『経営戦略 第4版』有斐閣アルマ。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 企業を取り巻く経営環境、環境への適合方法について学び、説明できる。 2. 経営戦略を実行するのに最適な経営組織と戦略を実行しその結果評価について、自分の考えをレポートなどにまとめて発表できるようになる。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 30% 2 課題中間レポート 30% 3 期末試験・レポート課題 40%		
12. 受講生への メッセージ	企業の戦略を学ぶことでいろんな視点が養われるはずです。		
13. オフィスアワー	適宜通知します		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	ガイダンス	事前学習	経営学で勉強したことを復習すること。
		事後学習	目次を見返してこれから学習することを確認すること
第2回	経営戦略とは	事前学習	戦略とはもともとどこで使われているか?
		事後学習	経営戦略にはいくつかの階層があることを確認する
第3回	事業領域の定義 (1)	事前学習	日本の代表的なメーカーをあげ、それらがおもに何を製造しているか、考えること。
		事後学習	企業ドメインとは何か、確認する
第4回	事業領域の定義 (2)	事前学習	メーカーが作っている製品は常に同じであろうか?
		事後学習	企業ドメインの様々なとらえ方を確認すること
第5回	戦略の策定 (1) 環境や資源の分析	事前学習	いろいろな企業のHPにある企業の目標を確認する
		事後学習	環境分析の代表的なツールを確認する
第6回	戦略の策定 (2) セグメンテーション	事前学習	最近、東芝でどういうことが起こったか調べる
		事後学習	企業の戦略として合併の逆で分割する場合もあることに注意する。そのメリットは?
第7回	競争の戦略 (1)	事前学習	製品を買うとき、決め手となるものは何か?
		事後学習	ポーターの競争戦略 (安売り、差別化、ニッチャー) を復習すること、
第8回	競争の戦略 (2)	事前学習	ビール産業を構成する企業を思い出し、売り上げの順番を確認すること。
		事後学習	コトラーの競争戦略 (リーダー、チャレンジャー、フォロワー、ニッチャー) を復習すること。
第9回	新規事業創造の戦略	事前学習	ドラマ『下町ロケット』でなぜ中小企業が大

			企業と互角に勝負できたか考えること。
		事後学習	ドラマ『下町ロケット』でなぜ知多町の中小企業が大企業と互角に勝負できたか考えること。
第10回	成長の戦略（無関連多角化とリスク分散）	事前学習	意表を突いた企業の事業展開を確認すること（新日鉄がテーマ・パークに進出した。代ゼミが不動産業に進出した）
		事後学習	いわゆる多角化とは何かを確認すること。多角化とタイプを確認すること。リスクの分散の概念を確認し、それと多角化との関係を確認すること。
第11回	成長の戦略（関連多角化とシナジー効果）	事前学習	鉄道会社で不動産業を営む企業があるが、その効果について考えること
		事後学習	シナジー効果とは何かを確認し、それと多角化との関連を確認すること。
第12回	ネットワーク戦略	事前学習	お得意様はどうやってできるか考える
		事後学習	企業間の継続的な関係（垂直型ネットワーク組織）、企業と顧客間の継続的な関係（関係性マーケティング）を確認すること。
第13回	グローバル戦略	事前学習	日本に進出している様々な外資系企業を確認する
		事後学習	企業の国際間の展開に関わる様々な戦略を確認する
第14回	地域企業の戦略	事前学習	その地域にしか売っていない商品をあげてみる。
		事後学習	グローバル化の中で、各地域の企業がどのような戦略をとっているか確認すること。
第15回	経営戦略と社会	事前学習	最近、企業が『環境にやさしい』ということを頻繁にアピールするようになったのはなぜか考えること。
		事後学習	企業が社会の中で存続するにあたり、取っていかなくてはならない方策を確認すること。
期末試験			